

ウイニングラン (1983)

WINNING RUN

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー スポーツ

製作国 イタリア

時間 96分

初公開日 1983/10

公開情報 ヘラルド

【解説】

F1グランプリを中心に、モーターレースの様相を収めたドキュメンタリー。80年から83年初めまでのF1レースのほか、二輪ロードレースの最高峰500CCクラス、モトクロスレースのドキュメントフィルムをつなぎ合わせている。F1ファンには、N・ラウダ、G・ヴィルヌーブ、M・アンドレッティなど当時の名ドライバーたちの姿や走りが見られるのはありがたい。また、レーシングドライバーとしても知られるP・ニューマンがほんの少しだが、顔を見せている。映画のハイライトは、82年ベルギーGP予選で死亡したG・ヴィルヌーブの事故映像など残酷なまでのクラッシュシーンで、これが大量に詰め込まれており、どこか良心の痛む気もする。監督・編集のM・モッタと製作のA・フラカッシは、「ポール・ポジション」(78)、「ポール・ポジション2」(80)と2本のF1ドキュメンタリーを生み出したコンビ。また、監督・撮影のA・クリマーティは、M・モッタとともに「グレート・ハンティング」(76)、「グレート・ハンティング2」(77)を撮った人物である。

【クレジット】

監督	マリオ・モッタ	Mario Morra
製作	アレッサンドロ・フラカッシ	Alessandro Fracassi
撮影	アントニオ・クリマーティ	Antonio Climati
	エンニオ・ガルニエリ	Ennio Guarnieri
	ヤン・デ・ボン	Jan de Bont
	ダニロ・デシデリ	Daniilo Desideri
音楽	ダニエル・パトゥッキ	Daniele Patucchi
出演	ニキ・ラウダ	Niki Lauda
	ジル・ヴィルヌーブ	
	マリオ・アンドレッティ	Mario Andretti
	ポール・ニューマン	Paul Newman
	ケケ・ロズベルグ	
	ジョン・ワトソン	John Watson
	ルネ・アルヌー	
	フレディ・スペンサー	
	マルコ・ルッキネリ	
	ケニー・ロバーツ	
	片山敬済	